



しなが

第73号

社会福祉法人 佳松会
令和7年9月1日発行



絆深める、 関西・万博

日帰り旅行(大阪・関西万博)



大迫力の
大屋根リング!!



みんな
楽しんでます



行ってるぞ、万博!

今年の日帰り旅行。親御さん・兄弟姉妹さん・後見人さんをお誘いして5月から複数班に分かれてにぎやかに大阪万博へ出かけています。「全員揃ってアメリカパビリオンに入館しよう!」という目標(ミッション!?)に、ご家族や後見人さんも賛同、柔軟に応じてくださり、どの班もクリア!暑い7~8月は中休みで9月からミッション再開です!



大きいやつがきたで!

保護者会さんが、大画面のスマートテレビをご寄贈くださいました。

「清潔さや安全面の向上を目的とした改修工事に対する謝意と、数か月にわたり工事中の騒音や環境の変化に耐え頑張った利用者さんへのご褒美として。」とメッセージが添えられています。

大きいので大人数でのダンスやカラオケ、行事や隙間時間に大活躍してくれそうです。

保護者会の皆様、ありがとうございました。



カラオケの字が
大きく映って歌いやすい!!



すでに
大活躍!!

「もっと!」が増える室内A班に

利用者さんは、以前からの内職作業やSST(ソーシャルスキルトレーニング)で得たスキルを発揮することで意欲に満ちた気持ちで作業に取り組んでいます。

より集中できるように机の大きさや配置、周りを気にしない様にする為の遮閉を取り入れ、環境を整えることで作業がはかどり「作業班活動が楽しい!」「もっと作業がしたい!」と思っていただけのような活動を提供することが目標です。



みんなで
取り組もう!!



わくわく取り組む室内B班に

今年度より新しくできた作業班で、男性女性合わせて12名の利用者さんが配属されました。

活動は、壁面を明るく飾るため画用紙や色紙を使って絵や文字を作っています。これからどんな作品ができるのか楽しみです。また、指先の拘縮予防のため、力を加減すること、両手をバランスよく動かすことを意識した自立課題に取り組んでいます。

これから利用者さんと一緒にチャレンジしていき、達成感を感じ「作業がたのしい」とわくわくしながら参加してもらえる作業班にするのが室内作業B班の目標です。



ごちそう行事

3月23日お昼、保護者会さんからご寄付を頂き「みんなで美味しい物を食べて楽しんでほしい」と一言。

ケバブに海鮮あんかけ丼、たこ焼きにポテトフライ、あんバターたい焼き、今回は射的の屋台も来てもらい遊びも取り入れてみました。

その中でもお肉の塊が回るケバブに目を奪われ、「あんなお肉にかぶりつきたい」とみんなの記憶に残る食事会になりました。



創立記念を祝う会

3月23日、4年ぶりに晴天に恵まれ解放感溢れる屋外で開催となりました。

今回は普段より慣れ親しんでいる「音楽と絵本の会」がステージを飾ってくれました。利用者さんは目をキラキラさせ音楽に合わせて手を動かし歌ったりされていました。大盛り上がりダンスでは、顔を赤らめながらも楽しそうに踊っていた姿がとても印象的でした。おやつ「魔法の壺プリン」を保護者の皆様も一緒に味わいました。

利用者さん、保護者の皆様と一緒に過ごす笑顔の時間のお手伝いできたのでしたら職員一同、嬉しく思います。



3施設防災協定について

令和6年4月から義務化となったBCP(事業継続計画)とは、「どんな危機的状況になっても事業を停止させない。あるいは停止しても早急に復旧させて事業への影響を最小限に抑える為の計画」です。

科長の郷だけでは不可能なことも、近隣施設である太子学園さんや太子乃園さんとの協力で可能になることは少なくありません。定期的に会議を行い、組織力の強化を図りたいと考えています。

地域と生活支援相談室しながの繋がり

年に一度、「相談室しなが」が事務局となり、「事業所連絡会」を開催しています。

河南町、太子町、千早赤阪村にある福祉事業所の方々と、生活に関する身近なことから、移り行く制度への対応など、幅広い議題に対して相談や情報交換ができる場になっています。そして、「事業所連絡会」を通してできたネットワークは、障害を持つ方がより住みやすい地域作りに繋がると確信しています。前回の「事業所連絡会」で教えていただいたオススメお散歩コースを、今度、科長の郷の利用者さんと散歩してみようと思います。

編集
後記

暑い毎日が続いていますが体調不良や夏バテにはご注意ください。私は、プールやヒーローショーや映画や花火を見に行ったりと子どもの好むイベントに付き合っていますが、自分の老いを感じバテバテです。個人的には好きなサウナに入り、キンキンに冷えたビールをがぶがぶと飲みまくりたい気持ちです。

広報担当 松本

社会福祉法人 佳松会

http://kashokai.jp

科長の郷

障害者支援施設(生活介護)
短期入所事業・日中一時支援事業

しながの舎

共同生活援助(グループホーム)

生活支援相談室しなが

基幹相談支援・計画相談支援・障害児相談支援
地域相談支援(地域移行・地域定着)

ホームページは
こちらから



篤志御礼<1月～7月>

敬称略・順不同

寄贈物品

西野哲司、翠田収、荻野有希、古藤捷二、葉山保樹、米田昭、鉄本幸弘、岡田喜一郎、樽井修二、岡崎やお江、岡崎政博、村上智子、村上登、岩田元夫、岩田貴夫、片山昌子、末延國康、北野幸雄、中田七十七、大江恵美、久保田清子、西川聡美、黒崎貞一、中山智寛、中村和則、葛井貴美、中山崇、川辺優子、多田有里、田中みゆき、科長の郷保護者会、奥田歯科医院、光福寺、コンフィア、KODE、テラカド、三栄基準寝具、なにわや、南大阪防災設備、好月堂、黒崎陸子、近畿環境サービス、カルネ、四季の森、大串政代

寄付金

藤田有宏、富田晶子、古藤捷二、上田美代子、岩田元夫、西野千恵子、鉄本幸弘、中村和則、田中成彦、末延國康、科長の郷保護者会

大切な
お知らせ



当誌「しなが」は長年にわたり府下広域に郵送してまいりましたが、次号より保護者様と近隣の皆様へのお届けとさせていただきます。引き続き、ホームページで活動の様子をお伝えしてまいりますのでご覧いただけますと幸いです。

また、時世柄、年賀状でのご挨拶も来年から控えることとしました。長年のご厚誼に感謝し、皆様のご多幸を祈念いたします。